

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	ものづくりセンター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	産業系施設	中分類	産業系施設	施設番号	31
-----	-------	-----	-------	------	----

所管部局	商工課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 汐田町1丁目1番地2 (棚尾小学校区)	敷地面積	3,162 ㎡
		うち借地面積	773 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	ものづくりセンター				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成18年度	経過年数	14年	総取得費	645,370 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,910 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	8,788 人		9,319 人		10,936 人		9,681 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	337,488		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	1,741,503			
		国 費	-				修繕料	357,668			
		県 費	-				火災保険料	24,634			
		その他	3,417				維持管理委託料	4,039,242			
		市費(一般財源)	25,585,003				敷地借上料	1,301,989			
	合 計	25,925,908		工事請負費			43,200				
							その他維持費	-			
							小 計	7,508,236			
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	14,538,548			
							光熱水費	3,685,634			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	193,490			
						小 計	18,417,672				
						合 計(①+②)	25,925,908				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	2,678 円/人				8,909 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	35 円/人				350 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

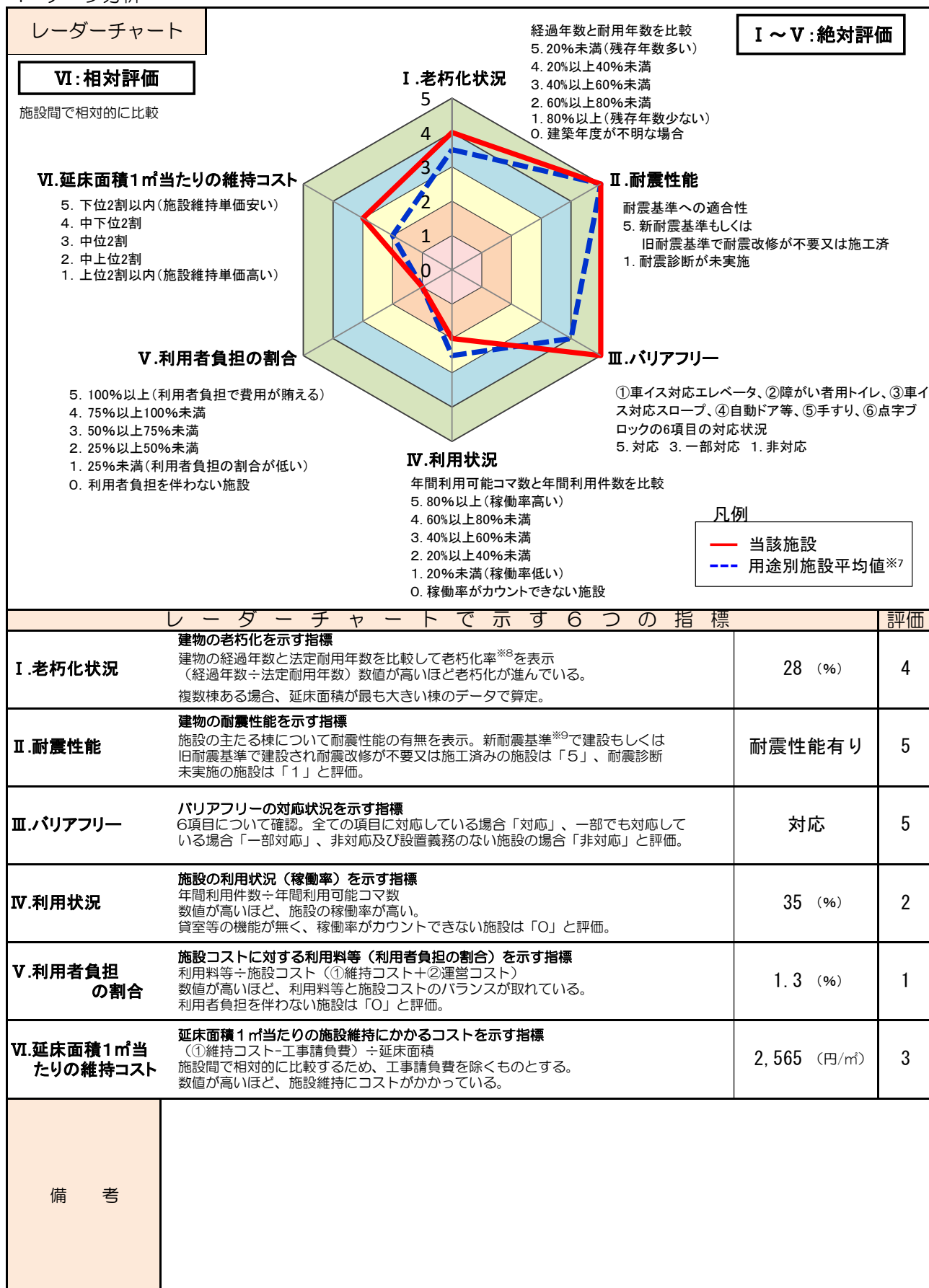
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和2年度

施設名	あおいパーク		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	産業系施設	中分類	産業系施設	施設番号	32
-----	-------	-----	-------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 江口町3丁目15番地3	敷地面積	35,030 ㎡
	(大浜小学校区)	うち借地面積	20,399 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	本館、観賞用温室、体験農園管理棟、体験農園温室01、体験農園温室02、体験農園温室03、体験農園温室04、公衆便所				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成7～平成11年度	経過年数	21～25年	総取得費	1,760,000 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	5,184 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	1,027,927 人		1,028,964 人		1,026,778 人		1,027,890 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	12,288,651		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	7,662,653			
		国 費	-				修繕料	4,198,118			
		県 費	-				火災保険料	125,331			
		その他	9,436,686				維持管理委託料	65,871,785			
		市費(一般財源)	140,851,910				敷地借上料	5,894,170			
	合 計		162,577,247				工事請負費	13,838,635			
							その他維持費	-			
							小 計		97,590,692		
						②運営コスト	人件費(賃金含)	24,718,753			
							光熱水費	19,512,833			
							その他委託料	5,970,017			
							その他運営費(事業費)	14,784,952			
							小 計		64,986,555		
						合 計(①+②)		162,577,247			
施設外観											
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	158 円/人				31,361 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	12 円/人				1,925 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

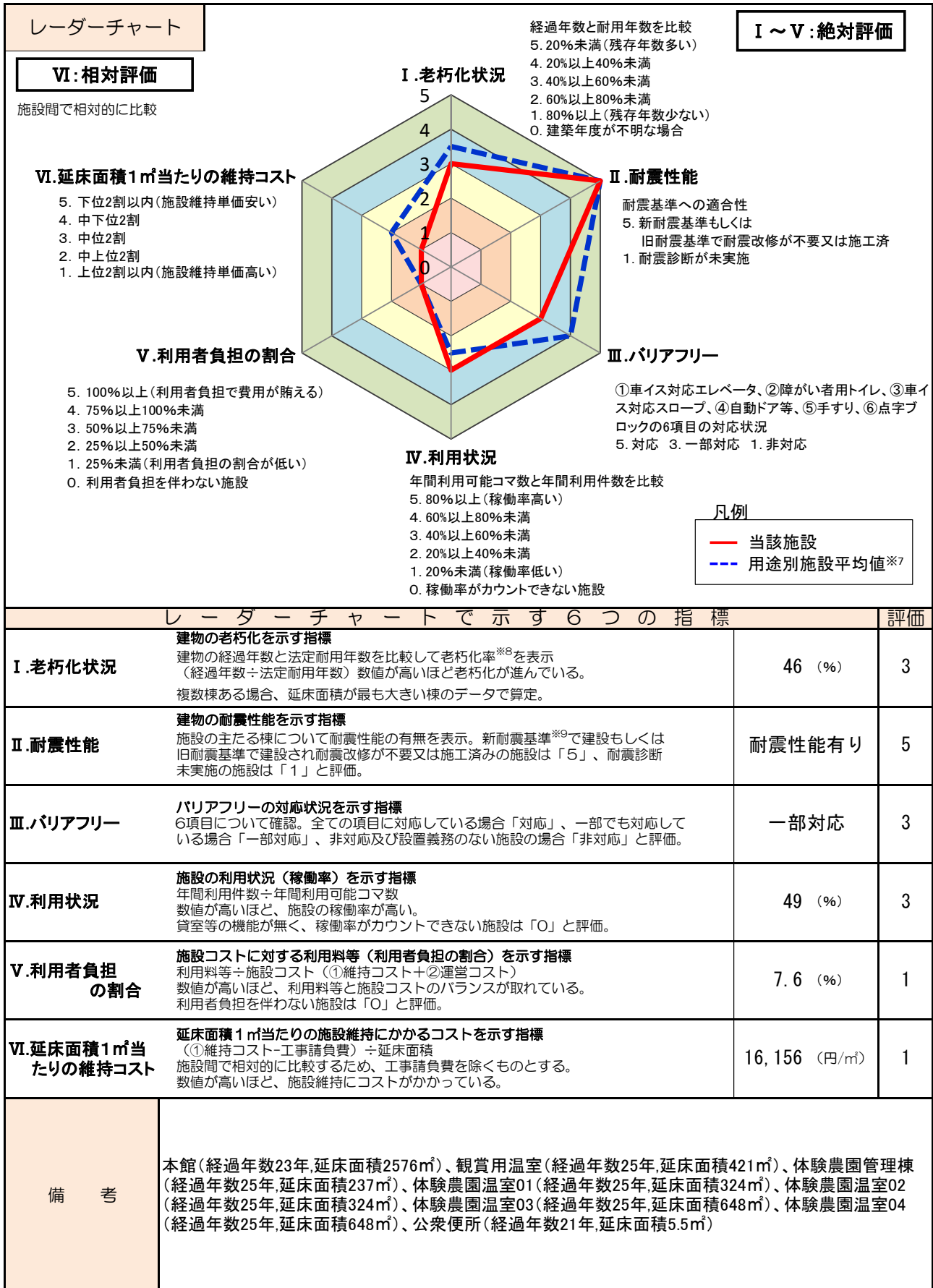
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	碧南駅待合所		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	産業系施設	中分類	産業系施設	施設番号	102
-----	-------	-----	-------	------	-----

所管部局	都市計画課
------	-------


1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 碧南市中町5丁目48番地 (大浜小学校区)	敷地面積	2,102 ㎡
		うち借地面積	2,102 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	待合所				
複合・併設施設					
建築年度	令和2年度	経過年数	0年	総取得費	89,244 千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	89 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態			
	- 人		- 人		- 人		- 人		直営			
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)					
	収 入	利用料等			-	支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)			-	
		国 費			-			修繕料			-	
		県 費			-			火災保険料			-	
		その他			-			維持管理委託料			-	
		市費(一般財源)			-			敷地借上料			-	
	合 計				-			工事請負費			-	
	施設外観							その他維持費			-	
								小 計			-	
								②運営 コスト	人件費(賃金含)			-
									光熱水費			-
							その他委託料				-	
							その他運営費(事業費)				-	
							小 計				-	
					合 計(①+②)				-			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4							
	- 円/人				- 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
	- 円/人				- 円/人							
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

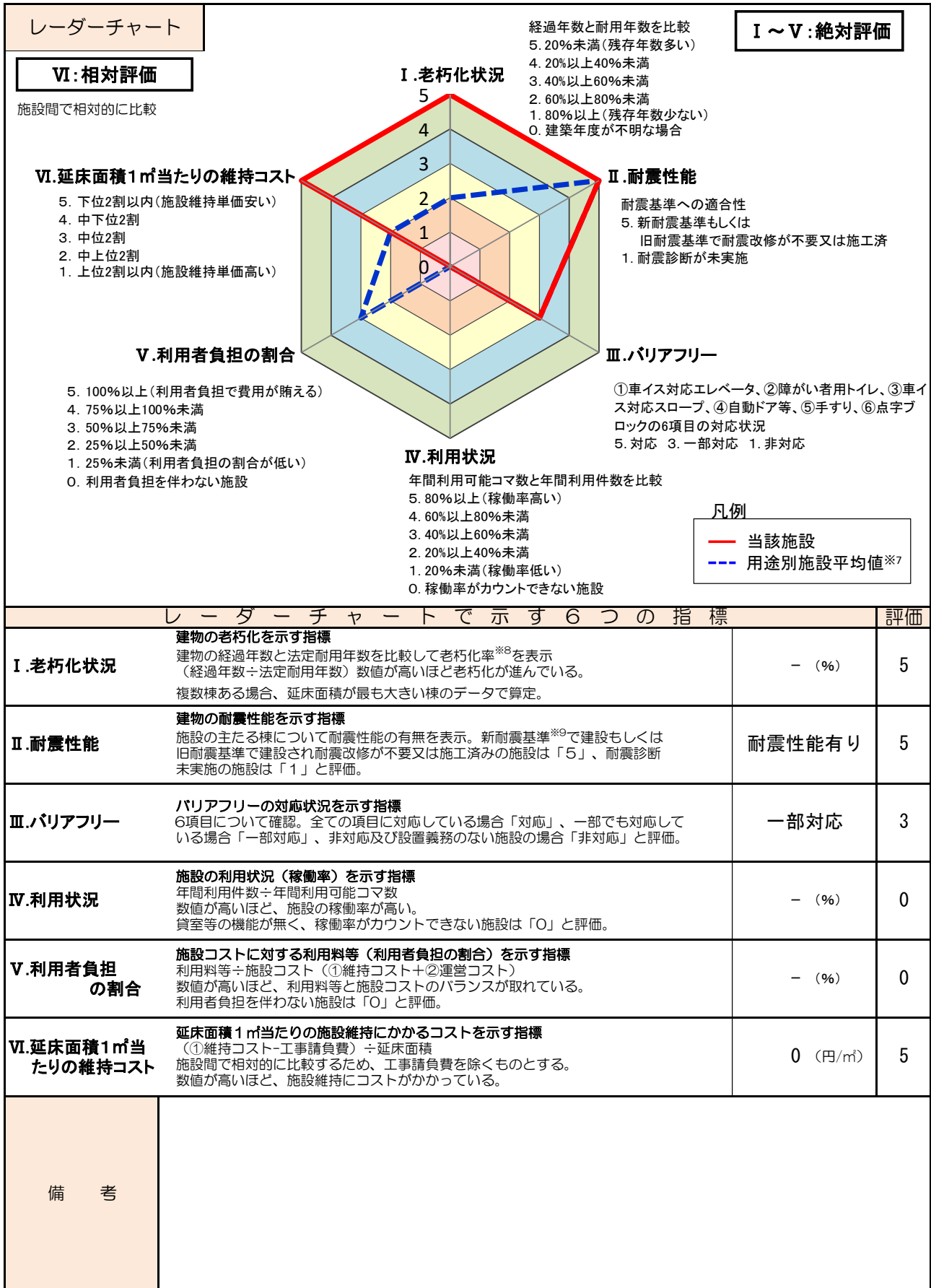
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。